

科目名		授業形態	担当教員名	
保健体育Ⅱ		実技・講義	田中 靖人	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（ 1 単位）		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
「保健体育Ⅰ」に続き、生涯にわたってスポーツを継続できる知識や、興味関心を深めることを目的とする。実技では、簡便な親しみやすかつ、今までに行ったことのない種目を紹介したい。講義では前期同様、スポーツが健康にかかわることについて理解を深めたい。 パラスポーツ分野は、スポーツ指導を念頭においた実践的知識を伝えたい。				
授業の到達目標				
生涯スポーツの意義を知り、身体を動かすことの重要性を知ること、スポーツに関わるニュース等について、興味関心を深めることを目標とする。				
授業計画				
回	内容			
1	講義：健康づくりのために必要なもの			
2	実技：ニュースポーツ（フライングディスク、インディアカ、ドッジビー 等） 1－1			
3	実技：ニュースポーツ 1－2			
4	実技：ニュースポーツ 1－3			
5	実技：ニュースポーツ 1－4			
6	実技：ニュースポーツ 1－5			
7	講義：減量について考える 1			
8	実技：ニュースポーツ 2－1 または 球技（保健体育Ⅰ参照） 3－1			
9	実技：ニュースポーツ 2－2 または 球技 3－2			
10	実技：ニュースポーツ 2－3 または 球技 3－3			
11	実技：ニュースポーツ 2－4 または 球技 3－4			
12	講義：減量について考える 2			
13	講義：初級パラスポーツ指導員 資格対応講義 4（スポーツのインテグリティと指導者に求められる資質）			
14	講義：初級パラスポーツ指導員 資格対応講義 5（全国障害者スポーツ大会の概要）			
15	講義：初級パラスポーツ指導員 資格対応講義 6（障がい者スポーツに関する諸施策）			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%	進度や講義内容によっては、レポートに置き換えることがある。		
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
なし				
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載	参考文献は定めないが必要に応じて指示することがある。			
備考				
実技受講の際には、運動にふさわしい服装で臨み、装飾品等は危険防止のため外し、貴重品類は盗難防止のためグラウンドや講堂には持ってこないこと。けがや病気等で実技ができない場合は報告・相談すること。 天候や進度、履修者数によって実技種目や講義日を変更する場合があります。				